

数 学

1		点
(問1)	-9	5
(問2)	$x = -\frac{5}{2}, y = 10$	5
(問3)	$\frac{7 \pm \sqrt{17}}{4}$	5
(問4)	$\frac{5}{64}$	5
(問5)		5
解答例		

※ の欄には、記入しないこと。

小計1	小計2	小計3	小計4

2		点
(問1)	$(3, \frac{9}{4})$	7
(問2)	(1) [途中の式や計算など]	10
解答例		
<p>点Cからx軸に垂線CHを引くと、 A(0, 4)であるから、 B(4, 4), C(-4, 4) よって、CH=4</p> <p>BC=CPであるから、 CP=BC=BA+AC=8</p> <p>△CHPにおいて、三平方の定理により、 $CP^2 = CH^2 + PH^2$</p> <p>したがって、 $PH^2 = CP^2 - CH^2$ $= 8^2 - 4^2 = 4^2(2^2 - 1)$ $= 4^2 \times 3$</p> <p>PH > 0 より、PH = $4\sqrt{3}$ であるから OP = PH - OH = $4\sqrt{3} - 4$</p> <p>求める△OPCの面積は、 $\Delta OPC = \frac{1}{2} \times OP \times CH$ $= \frac{1}{2} \times (4\sqrt{3} - 4) \times 4$ $= 8\sqrt{3} - 8$</p>		
(答え) $(8\sqrt{3} - 8) \text{ cm}^2$		
(問2)	(2) $k = \sqrt{-\frac{1}{6}}$	8

3		点
(問1)	$(65 - a)$ 度	7
(問2)	[証明]	10
解答例		
<p>△APBと△AQCにおいて、仮定より、 AB=AC …① AP=AQ …②</p> <p>②より、 ∠APQ = ∠AQP ∠ACに対する円周角は等しいので、 ∠ABC = ∠APC よって、 ∠BAC = 180° - 2∠ABC = 180° - 2∠APC = 180° - 2∠APQ = ∠PAQ</p> <p>したがって、 ∠BAP = ∠PAQ - ∠BAQ = ∠BAC - ∠BAQ = ∠CAQ …③</p> <p>①, ②, ③より、 対応する2組の辺とその間の角がそれぞれ等しいから、 △APB ≡ △AQC 対応する辺の長さは等しいから、 BP=CQ (証明終)</p>		
(問3)	$6\sqrt{3} \text{ cm}^2$	8

4		点
(問1)	$\frac{2\sqrt{2}}{3} \text{ cm}^3$	7
(問2)	(1) [途中の式や計算など]	10
解答例		
<p>△ABPにおいて、三平方の定理により、 $BP^2 = AB^2 - AP^2 = 2^2 - 1^2 = 3$</p> <p>△ACPにおいて、三平方の定理により、 $CP^2 = AC^2 + AP^2 = 2^2 + 1 = 5$</p> <p>点Pから辺BCに垂線PGを引くと、 △PBGにおいて、三平方の定理により、 $PG^2 = BP^2 - BG^2 = 3 - BG^2$ …①</p> <p>△PCGにおいて、三平方の定理により、 $PG^2 = CP^2 - CG^2 = 5 - (2 - BG)^2$ …②</p> <p>①, ②より、$BG = \frac{1}{2}$ したがって、 $PG^2 = 3 - BG^2 = 3 - (\frac{1}{2})^2 = \frac{11}{4}$ $EG = BE - BG = 1 - \frac{1}{2} = \frac{1}{2}$</p> <p>三平方の定理により、 $EP^2 = EG^2 + PG^2 = (\frac{1}{2})^2 + \frac{11}{4} = 3$</p> <p>EP > 0 より、 $EP = \sqrt{3}$</p>		
(答え) EP = $\sqrt{3} \text{ cm}$		
(問2)	(2) 75 度	8

合計得点	受験番号